

正誤表

・さいたま市総合振興計画基本計画実施計画 令和3(2021)年度改定版(改定箇所のみ) 53頁

○07-1-2-01 保育需要の受け皿及び保育人材の確保

事業		07-1-2-01 保育需要の受け皿及び保育人材の確保					
重点戦略	戦略2 戦術1	他施策への貢献(再掲先)					
事業課	のびのび安心子育て課	幼児政策課			保育課		
事業目的	様々なニーズに応えられる多様な保育の受け皿を確保します。						
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・認可保育所、認定こども園、小規模保育事業、病児保育室などの施設整備を促進します。 ・小規模保育事業の卒園者等の進級先として、幼稚園を利用できる環境を整備するため、幼稚園と連携した送迎保育ステーション事業を実施します。 ・年間を通じて長時間の預かり保育を実施する私立幼稚園を「子育て支援型幼稚園」として認定します。 ・保育施設に対する運営費等の支援を行うとともに、保育士の資格取得支援や幼稚園教諭・保育士の就業支援等による保育人材の確保を図り、各保育施設の安定的な施設運営を支援します。 ・個別の事情に応じた施設の利用を促すため、保育コンシェルジュによる相談支援等を実施します。 ・新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、保育人材の確保におけるオンライン施設見学等の実施や、市民が来庁せずに、24時間365日、いつでもオンラインで、保育サービス等の情報を簡単に入手できるよう、AIを活用した自動応答サービスを導入します。 ・多子世帯の子育てを支援するため、保育施設利用調整における加算や、認可保育所・市認定保育施設等における保育料軽減事業を継続して実施します。 						
目標指標	実績	各年度の目標					計画期間最終目標
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
(1) 保育所等利用待機児童数 (翌年4月1日時点の数値)	387人 (令和元年度)	0人	0人	0人	0人	0人	令和3年4月以降待機児童数ゼロを維持
(2) 子育て支援枠の人数 (翌年4月1日時点の数値)	822人 (令和元年度)	1,095人	1,230人	1,365人	1,500人	1,640人	令和7年度までの5年間で818人増
↓							
(2) 子育て支援枠の人数 (翌年4月1日時点の数値)	1,265人 (令和2年度)	1,409人	1,553人	1,697人	1,841人	1,986人	令和7年度までの5年間で721人増